

平成30年度 岐阜県高山陣屋運営懇話会

1. 日時：平成30年6月7日（木） 13：30～15：30

2. 場所：岐阜県高山陣屋管理事務所 ガイダンスルーム

3. 出席者

岐阜県高山陣屋運営懇話会 構成員 8名

文化伝承課 北川副局長、浅野課長、記念物保護係 北村係長、小野木主査

高山陣屋管理事務所長 門端、管理調整係 中藪、大向、学芸員 堀

4. 議題

(1) 高山陣屋の事業概要について

(2) 高山陣屋についてのご意見

5. 議事要旨

(1) 高山陣屋の事業概要について（視察含む） 門端所長より、資料に基づいて説明。
丹羽説明専門職より説明案内

(2) 高山陣屋についてのご意見 門端所長より、資料に基づいて説明

【出席者】

入場者数が減少しているとのことだが、観光客と高山市民の内訳はあるのか。高山市民はこの施設をどのくらい利用しているのか。青年会議所でも、なるべく全員が陣屋に見に来てガイドを聞くことができないかと計画している。

【所長】

しっかりとした統計は取っていないが、地元の方の利用は少ない。これからは、観光客だけでなく、地元の方に利用していただけるような形を検討していくので、ご協力をお願いしたい。

【出席者】

展示も入れ替えがあって、見やすくなっている。修学旅行のグループを見たが、子ども向けのガイドはあったりするのか。

【所長】

修学旅行生の場合、一括入場であれば概要説明ができるが、昨今は班別行動が主流となっているため難しい。子どもによって、興味が有る無しがあり、その点でも難しい。

【出席者】

「飾り物」をやっているが、陣屋で展示ができれば面白いのではないかという話が出た。

【所長】

陣屋は貸館業務を行っていないが、地元のサークルとして登録いただければ、調整して展示することは可能。活用は考えていきたい。

【出席者】

夏の期間に夏の暑さをしのぐために、障子や襖を、御簾などの夏向きの建具に変えたら、季節感がでるのでは。

また、パネル（柵の高さ位の）があると、限られた時間のためガイドの説明を聞けない人にもわかり易く、ある程度理解できるのではないか。

欄間の後ろに蛍光灯がぶら下がってついているが、かっこよくないのでやめて、必要であればLEDの広範囲に光が広がる行灯型の照明器具に変えたらもうちょっと雰囲気は良くなるのではないか。

【所長】

早速検討して、予算がかかるようであれば、予算要求していきたい。

【出席者】

特別展の立派な図録の後半に、豊田郡代の日記があり、斜め読みしてみたが、陣屋の様子が描いてあった。今後も陣屋でのエピソードをわかりやすく公開していただけることを期待している。

【所長】

昨年1月から研究会を始め、ようやく発表させていただいた。今後もどんどんいろんな形で公開していきたい。

【出席者】

講座の内容が豊富。小中学生を対象にしたものもやっていて、大変すばらしい。参加者が少ない時もあるかもしれないが、ずっと定期的にやっていることも大事。去年はいけなかったけど今年は行く、今年話を聞いたので、来年こそはということになるので、続けて行って欲しい。

リニューアルして展示も充実し、資料も大変みやすくなった。蔵の中ということもあるが、温度・湿度の計測をしているのか。していないのであれば、今はどういう状況なのかということだけでも確認しておいて、貸出する際にあまり環境が変わり資料が傷むことがないようにすると良い。また、照明もずっと当てっぱなしだと資料の色があせたりするので、LEDを使ったもので、資料に負担を掛けない工夫をすると良い。

ハマグリ刃の説明のすぐ横の柱にカバーがしてあるのはなぜ。触って体験してもらえると、勉強としても効果的。

【所長】

歴史教室の人集めもなかなか苦慮したが、継続して行っていきたい。

【出席者】

去年、畳の部屋で中国の人が寝そべっていた。今年はそういう人はいなかったが、もし見かけたらマナーも教えるといい。

図録はかなり細かいところも書いてあるので、活用すると良い。書いてあることを強調して、人集めにしたら、この図録が生きてくるのではないかな。楽しく読んでいる。

【所長】

冊子にするとか、歴史教室のゆうべのネタにするなど発表の方法を考えている。また、マナーについては、いろいろな国の人がいるので、防犯カメラを設置して事務室で見られるように考えている。

【出席者】

ANAの機内誌に、高山に行ったが雨が降ったので高山陣屋に行ったみたところ、子供たちに一生懸命ガイドをしてもらって良かったという投稿が掲載されていた。小学生もそれをきいて大変喜んでいて。おもてなしの心にも繋がるし、小学生の活躍する場があることは大変嬉しいので、今後も、子供たちの受け入れをお願いしたい。

スマホアプリの活用をどうしていくのか。VR、ARの時代なので、説明員の方がタブレットを持っていくという方法もあるし、置いておいて触れるようにするといった方法もある。AR、VRの活用を検討して、市とも連携してほしい。

【所長】

スマホアプリは凸版印刷が試験的というこで行っているが、今より少しでも拡大できることがあれば、協力していきたい。また、小学生のガイドも今月末にやるよう予定している。これからもどんどん増やしていきたい。

【出席者】

展示も昨年から変わって、一段と充実して大変興味深くなってきたと感じた。木材を江戸に運ぶ際の具体的な方法もわかり易くなった。

江戸時代のイメージが全くない、外国人や子供たちに、代官の一日といった映像が流れていたら面白いのではないかな。

【所長】

参考に映像など、検討していきたい。